



未来を夢見て Season 2

2022/3/23 No. 138

令和3年度修了式にあたって～「校長室だより」最終回～

明日は令和3年度修了式。先日の大地震のことに触れながらここ二日間の簡易給食の背景、そして命の大切さについてお話ししたいと思います。

(前略)

代表の皆さんに修了証書を渡しました。修了証書は、みなさんがその学年の学習をしっかりと終えました、ということを示す大切な証です。中は通信票になっていますので、家に帰ったら、家の人と一緒に皆さんの頑張りを確かめてください。

さて、先週、大きな地震が真夜中であって、皆さんも驚いた人が多かったと思います。学校も体育館や理科室などに被害が出て、皆さんが安全に学校で生活できることを確かめるために1日臨時休業となりました。

また、昨日まで給食はいつもと違ったメニューでしたね。これは大和町の給食センターも大きな被害を受けたためでした。みなさんに知ってほしいのは、それでも、給食センターのみなさんが、みんなのために頑張ってお弁当を準備してくださっている、ということです。校長先生が嬉しかったのは、みなさんが、そのようにいつもと違う給食でも、食べものの大切さを感じて、しっかり食事をしてくれた、ということ、いつもより残量が少なかった、ということです。

さて、明日から春休み。みなさん家で過ごすことが多くなるかと思いますが、校長先生がお願いしていることはいつも1つ、それは**命を大切にする**、ということです。今、校長先生が心配しているのは、先日の大きな地震の余震が起きることです。どうか、春休み中に地震にあったときでも、落ち着いて行動し、命を守ってください。

(中略)

今年の冬、校長先生はみなさんにハクチョウの話をしました。先日、いつもハクチョウを見に行っていた広瀬川に行ってみるともうハクチョウの姿はどこにもありませんでした。温かくなって、春がそこまで来ているようです。新学期、また皆さんと元気にお会いできることを楽しみにしています。

令和3年度も残りあと1日となりました。今年度もコロナ禍で新しい生活様式での学校生活でしたが、子供たちに大きな事故やけががなかったこと、保護者の皆様の御理解と御協力はもちろんですが、いつも子供たちのことを第一に考えて行動する小野小学校の職員集団であればこそ、と思っています。

小野小学校に関わった全てのみなさんに、そして、2年間いつもホームページに掲載し続けていただいた堀田理永先生に感謝の気持ちを込めて、2年間執筆してきた「校長室だより」も今回で役割を終えたいと思います。一部ご愛読いただいた皆さんありがとうございました。



(文責：手代木)